

プロジェクトスタディ2 (PS2)

理科読を楽しむ会2020 12月8日

12月8日(火)の午後、2年生普通科理系の生徒による小学生対象「理科読を楽しむ会2020」を開催しました。吉田南小学校、西益田小学校、益田高校の3会場に分かれ、小学生への絵本の読み聞かせや空気に関する9つの実験を通して、空気の重さや空気が押す力などについて考え、体感してもらいました。

実験の原理を小学生に理解してもらうにはどう説明すればよいか、生徒各自が事前に考えて本番に臨みました。緊張のあまり前日の夜は眠れなかったという生徒もいました。

今年度は感染症対策のために1つの新聞紙ドームに入る小学生の人数を制限し、昨年度の約2倍の数の新聞紙ドームを準備しました。ガリレオ工房の土井美香子さんにお越しいただいて新聞紙ドームの作り方を教わったものの、いざ自分たちで作るとなると完成後の立体図を思い描きながらの作業は意外と難しく、何度も失敗を繰り返しました。何日もかけて12個の新聞紙ドームがやっと完成し、当日は小学生と一緒に空気を送ってドームをふくらませ、ドーム内で小学生が楽しそうにとび跳ねている様子を見て、達成感を感じた生徒も多かったのではないのでしょうか。

当日は、生徒がファシリテーターとしてプログラムを進行し、小学生の各班に生徒1名ずつが指導係として付いて実験や説明をしました。小学生の反応がとても良く、どの班も盛り上がっていました。下敷きと吸盤で机を持ち上げる実験では、最初はうまくいかなくても何度か繰り返して成功したときには歓声があがっていました。今年度は紙コプターの実験も取り入れましたが、紙を折ってテープのおもりを付けただけで、空気抵抗によりくるくると回転しながら落下する紙コプターに小学生も夢中になっていました。終盤の新聞紙ドームやエアポール投げでは小学生の行動も活発になり、ファシリテーターが戸惑いながら大きな声で指示したり、予想通りに進まないこともありましたが、判断力や対応力等も身に付ける貴重な機会となりました。

今年度も多くの小学校に参加していただき、ありがとうございました。

